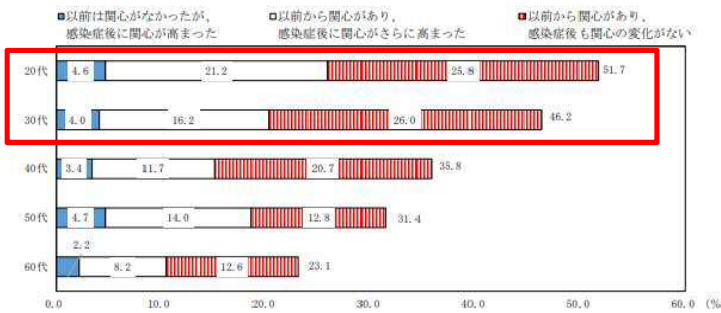


令和4年度 地方創生関連予算について

- 本市は、『北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略』に基づき、社会動態の改善を目指して、地方創生を推進しています。
- 現在のコロナ禍において、若い世代を中心とした地方移住への関心の高まりやIT企業などの地方移転の動きの活発化など、東京一極集中から地方分散への流れが生じてきています。
- このような流れを受け、若い世代のチャレンジを応援し、新たな人の流れをつくるために、新たな都市ブランド「NewU」を作成しました。(令和3年7月発表)
- 「あたらしいこと、はじめやすい都市。福岡県北九州市。」として、都市ブランドイメージの定着に向けた取組みを強化します。

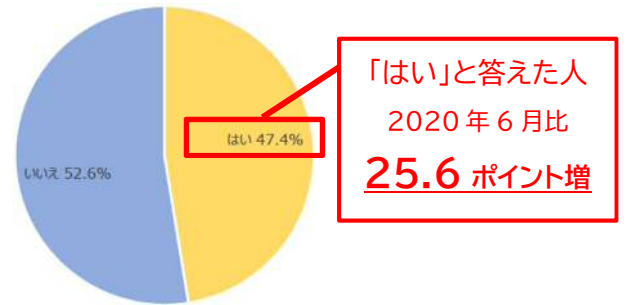
背景 1 移住への関心の高まり



内閣府「新型コロナウイルス感染症が地域の働き方や生活意識に与えた影響に関する調査」(2021年)

- 地方移住の関心があると答えた20代は50%超
- 20代、30代の若い世代ほど地方への関心が高い。

背景 2 UIターン・地方就職への関心の高まり



2021年5月株式会社学情「UIターン・地方での就職」に関する調査

「はい」と答えた人
2020年6月比
25.6ポイント増

- U・Iターンや地方での就職を希望すると答えた学生は約50%

上記等の新たなトレンドを受け

若者を応援する取組 + 若者に向けた新たなブランディングをスタート

あたらしいことを、
はじめやすい都市。
福岡県北九州市。



令和4年度は、New U (チャレンジする人を応援する) 関連事業により、

「若い世代を中心に誰もが住みたいまち」を目指します。

問い合わせ先
企画調整局地方創生推進室
明石、柏木 TEL 582-2174

■ 「New U」(新しいチャレンジを応援)関連事業の予算のポイント

○ 「人を応援」:新しいことにチャレンジする人や企業を応援します

- ✚ 地元企業や大学、民間団体などが連携し、これからの社会に求められるデジタル人材を育成していきます。
- ✚ スタートアップにチャレンジする人を応援。事業拡大への人材採用などを支援します。
- ✚ 黒崎地区での、にぎわいづくりにつながる新たな出店を支援します。
- ✚ SDGsの推進に先進的に取り組む企業を応援します。
- ✚ クリエイティブディレクターとともに、これらのチャレンジする人の姿を情報発信し、取組を応援するとともに、都市のイメージアップを図ります。

- ・**新規** 産学官民連携によるデジタル人材育成事業……………12,000 千円
- ・スタートアップエコシステム推進事業*……………5,000 千円
- ・**新規** スタートアップ・トライアル採用事業*……………3,500 千円
- ・**新規** 黒崎で大きなシャッターヒラクモデルプロジェクト/……………30,000 千円
- ・**新規** SDGsリーディング企業創出事業*……………101,600 千円
- ・新しい街のイメージ創造プロジェクト*……………10,000 千円
～北九州市クリエイティブディレクター事業～
- ・小倉駅を活用した都市イメージ発信事業*……………19,000 千円

○ 「新たな流れを創出」:首都圏等から北九州市への人や企業の流れを作ります

- ✚ お試し居住制度やオンライン移住相談、U・Iターン就職相談などを行うとともに、東京圏からの移住者に対する移住支援金制度を拡充し、移住を促進します。
- ✚ デジタル情報やWEBを活用した中小企業の人材採用力を強化し、市内企業の成長に資する人材の採用を促進します。
- ✚ 民間の知見を活かし、DX推進などの今日的な地域課題の解決を図るため、首都圏等の民間人材を市役所に受け入れ協働します。
- ✚ 首都圏IT関連企業等を対象に、お試しでのビジネス滞在を支援し、サテライトオフィス進出などに結び付けます。

- ・(拡充)定住・移住促進事業*……………35,800 千円
- ・(拡充)北九州市わくわく地方生活実現支援事業……………20,600 千円
- ・北九州で働こう！U・Iターン応援プロジェクト*……………24,511 千円
- ・(拡充)DX時代に対応した第二新卒等採用力強化事業……………20,000 千円
- ・**新規** 関係人口による地方創生加速化事業……………16,000 千円
- ・おためしサテライトオフィス推進事業*……………25,000 千円

(※は地方創生関係交付金を活用する事業)

個別予算事業の説明(令和4年度 地方創生関連予算について)

■ 「New U」(新しいチャレンジを応援)関連事業の予算のポイント

○ 「人を応援」:新しいことにチャレンジする人や企業を応援します

(1) **新規** 産学官民連携によるデジタル人材育成事業

【予算額：12,000千円 担当課：企画調整局地方創生推進室 582-2174】

本市の地域経済活性化、地方創生に向け、産業界と市内大学等を構成員とした検討部会を立ち上げ、市内中小企業の振興や女性・高齢者をはじめとした幅広い市民の活躍推進に繋がるデジタル人材育成のモデル事業を実施する。

(2) **スタートアップエコシステム推進事業 ※**

【予算額：5,000千円 担当課：産業経済局スタートアップ推進課 551-3605】

民間主体で事業拡大を支援するグローバルアクセラレーションプログラムへの参画法人化の手続きをワンストップでサポートする「開業ワンストップセンター」など、「スタートアップ・エコシステム推進拠点都市」としてスタートアップ企業の成長段階に応じた適切な支援を行う。

(3) **新規** スタートアップ・トライアル採用事業 ※

【予算額：3,500千円 担当課：産業経済局スタートアップ推進課 551-3605】

スタートアップ企業の事業拡大に向けた支援の一環として、市内外で活躍する優秀な技術者や経営人材などの採用について、スタートアップ企業の個別ニーズに応じた支援を実施。

(4) **新規** 黒崎で大きなシャッターヒラクモデルプロジェクト

【予算額：30,000千円 担当課：産業経済局商業・サービス産業政策課 582-2050】

黒崎地区の街なかの賑わい創出を図るため、物件所有者と出店事業者を対象に出店に必要な費用の一部を助成し、集客力のある店舗の出店を促す。

(5) **新規** SDGsリーディング企業創出事業 ※

【予算額：101,600千円 担当課：企画調整局SDGs推進室 582-2302】

SDGsを原動力とした地域経済の活性化を図るため、優れたSDGs経営を実践する企業を対象とした本市独自の認証制度を構築するとともに、社会課題の解決に向けた企業の先進的な取組への財政的支援を実施する。

(6) **新しい街のイメージ創造プロジェクト～北九州市クリエイティブディレクター事業～ ※**

【予算額：10,000千円 担当課：企画調整局地方創生推進室 582-2174】

特に若い世代に向けたまちの魅力を向上させるため、クリエイティブディレクターの知見を活かして未来志向の情報発信を行い、新たな都市イメージを創造する。

(7) **小倉駅を活用した都市イメージ発信事業 ※**

【予算額：19,000千円 担当課：企画調整局地方創生推進室 582-2174】

本市の都市イメージ向上のため、市内外への情報発信の効果が高い小倉駅を「本市の都市イメージを効果的に魅せるショーケース」として活用する取組を実施する。

○「新たな流れの創出」：首都圏等から北九州市への人や企業の流れを作ります

(1) (拡充) 定住・移住促進事業 ※

【予算額：35,800千円 担当課：企画調整局地方創生推進室 582-2174】

若い世代を中心とした移住への関心が高まっていることから、好調なお試し居住や移住相談等を通じて引き続き「定住・移住の促進」を実施する。

(2) (拡充) 北九州市わくわく地方生活実現支援事業

【予算額：20,600千円 担当課：企画調整局地方創生推進室 582-2174】

国の地方創生移住支援事業を活用し、一定の要件を満たした東京圏からの移住者に対して支援金を支給する。

(3) 北九州で働こう！U・Iターン応援プロジェクト ※

【予算額：24,511千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

本市へのU・Iターン就職希望者に対する地元企業の求人情報の提供や転職相談、職業紹介等の支援を総合的に実施する。また、若者等の市内還流を促進するため、帰省時期に合わせた相談会や他都市での出張相談などを実施する。

(4) (拡充) DX時代に対応した第二新卒等採用力強化事業

【予算額：20,000千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

DX時代の到来を踏まえ、市内企業が全国から優秀な人材を獲得できるよう、WEB等を活用した人材採用力を強化する。さらに、全国の転職希望者が集まる民間転職サイトへの求人掲載を支援することで、U・Iターン転職者の増加を図る。

(5) **新規** 関係人口による地方創生加速化事業

【予算額：16,000千円 担当課：企画調整局地方創生推進室 582-2174】

国の「地域活性化起業人制度」を活用し、民間企業の人材派遣を受けて市の課題解決を図る取組を実施する。

(6) おためしサテライトオフィス推進事業 ※

【予算額：25,000千円 担当課：産業経済局企業立地支援課 582-2065】

首都圏IT関連企業等を対象に、サテライトオフィス等の進出検討を後押しするため、滞在費や交通費の助成のほか、地元企業や学校などとのマッチングを実施する。

■ 地方創生関連予算総額

■ R4 年度

事業数 > **281 事業** 総額 > **約 1,185 億円**

(うち地方創生関係交付金活用事業 : 91 事業 約 28 億円)

(参考・・・R3 : 277 事業、約 1,533 億円 R2 : 263 事業、約 795 億円)

総合戦略の基本目標ごとの主な事業

I 北九州市に魅力あるしごとをつくり、安心して働けるようにする

【115 事業 約 838 億円】

- ・(拡充) オフィスリノベーション補助金……………30,000 千円
- ・九州・山口一円の新卒者地元就職強化事業*……………14,000 千円
- ・(拡充) ロボットテクノロジーを活用した地方大学・地域産業創生関連事業*……………351,164 千円
- ・(拡充) 脱炭素社会の実現に向けた“再エネ 100%北九州モデル”推進事業……………1,052,000 千円
- ・(拡充) 風力発電関連産業の総合拠点形成関連(7事業)……………1,855,900 千円

II 北九州市への新しいひとの流れをつくる

【58 事業 約 46 億円】

- ・**新規** 北九州市科学館スペース LABO 運営経費……………567,578 千円
- ・**新規** 「with コロナ」商店街にぎわい応援事業*……………12,000 千円
- ・住むなら北九州 定住・移住推進の取組……………72,800 千円
- ・多文化共生ワンストップインフォメーションセンター運営事業……………24,715 千円

III 女性の活躍を推進し、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

【33 事業 約 286 億円】

- ・**新規** 幼稚園教諭就職時準備金給付事業……………4,500 千円
- ・**新規** 若年層保育士に対する処遇改善事業……………34,680 千円
- ・(拡充) 北九州イクボス同盟推進事業*……………9,455 千円
- ・放課後児童クラブの管理運営費(6事業)……………1,998,420 千円
- ・(拡充) 妊娠・出産・養育にかかる相談支援事業……………65,820 千円

IV 時代に合った魅力的な住みよいまちをつくる

【64 事業 約 13 億円】

- ・**新規** 魚町三丁目5番地区優良建築物等整備事業……………150,000 千円
- ・(拡充) 空き家等面的対策推進事業……………16,000 千円
- ・(拡充) 国際スポーツレガシー関連事業(2事業)……………7,000 千円
- ・**新規** ICTを活用した自治会活動支援事業*……………2,000 千円
- ・SDGs 教育推進事業(3事業)*……………6,580 千円

(※は地方創生関係交付金を活用する事業)

基本目標ごとの主な事業

I 北九州市に魅力あるしごとをつくり、安心して働けるようにする

(1) (拡充) オフィスリノベーション補助金 ※

【予算額：30,000千円 担当課：産業経済局企業立地支援課 582-2065】

IT企業を新規に呼び込むため、また、市内拠点の増設を促すための受け皿が不足していることから、企業に選ばれるオフィス環境の整備を目的とし、市内オフィスビル等を改修する者に対して補助金を交付する。

(2) 九州・山口一円の新卒者地元就職強化事業 ※

【予算額：14,000千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

市内をはじめ、九州・山口一円の学生の就職支援と市内企業の採用支援を目的に、合同会社説明会や業界研究イベント等、学生と企業が出会う機会を、従来の対面型に加えてオンラインで提供。

(3) (拡充) ロボットテクノロジーを活用した地方大学・地域産業創生関連事業 ※

【予算額：351,164千円 担当課：産業経済局産業イノベーション推進室 582-2905】

内閣府の「地方大学・地域産業創生交付金」を活用し、産業用ロボットの研究開発を行うとともに、市内企業へのロボット等の導入支援体制を拡充し、生産性向上を支援する。

(4) **新規 脱炭素社会の実現に向けた“再エネ100%北九州モデル”推進事業**

【予算額：1,052,000千円 担当課：環境局再生可能エネルギー導入推進課 582-2238】

国の「脱炭素先行地域」の再エネ交付金及び、サーキュラーエコノミーのビジネスモデルを活用し、創エネ、蓄エネ、省エネを推進する「再エネ100%北九州モデル」を強力に推し進め、全国自治体の再エネ導入のトップランナーを目指す。

(4) (拡充) 風力発電関連産業の総合拠点形成関連(7事業)

【予算額：1,855,900千円 担当課：港湾空港局エネルギー産業拠点化推進課 582-2994】

環境局再生可能エネルギー導入推進課 582-2238】

響灘地区の充実した港湾インフラと広大な産業用地を活用し、風力発電関連産業の総合拠点の形成を推進する。

II 北九州市への新しいひとの流れをつくる

(1) **新規 北九州市科学館スペース LABO 運営経費**

【予算額：567,578千円 担当課：子ども家庭局青少年課 582-2392】

令和4年春のオープンに向け整備を進めている北九州市科学館スペース LABO について、将来を担う技術系人材の育成を図り、修学旅行生や観光客を呼び込むことで東田地区全体の賑わいに寄与し、より効率的で魅力ある施設として運営する。

(2) **新規** 「withコロナ」商店街にぎわい応援事業 ※

【予算額：12,000千円 担当課：産業経済局商業・サービス産業政策課 582-2050】

東田地区の集客を周辺エリアのにぎわい創出につなげるため、市内商店街の紹介や見どころエリアの情報発信、街なかの賑わいイベント等を実施する。

(3) **住むなら北九州 定住・移住推進の取組**

【予算額：72,800千円 担当課：建築都市局住宅計画課 582-2592】

市外から移住する世帯等に対し、一定の要件を満たす住宅を取得又は賃借する費用の一部を補助する。令和4年度は、親と同居・近居する子育て世帯の、住宅取得に係る募集枠の拡大や賃貸の上限額を最大30万円に引き上げ、支援を更に強化する。

(4) **多文化共生ワンストップインフォメーションセンター運営事業**

【予算額：24,715千円 担当課：企画調整局国際政策課 582-2146】

外国人市民が安心して生活できるための情報提供や相談に多言語で一元的に対応する「北九州市多文化共生ワンストップインフォメーションセンター」の運営を行う。

Ⅲ 女性の活躍を推進し、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

(1) **新規** 幼稚園教諭就職時準備金給付事業

【予算額：4,500千円 担当課：子ども家庭局幼稚園・こども園課 582-2550】

質の高い幼稚園教諭の確保を目的として、市内私立幼稚園が新規採用の幼稚園教諭に対し、就職時準備金を給付した場合の費用を助成する。

(2) **新規** 若年層保育士に対する処遇改善事業

【予算額：34,680千円 担当課：子ども家庭局保育課 582-2412】

保育人材の安定的な確保等を図るため、民間保育所等が経験年数3年未満の若年層保育士に対し、就職時準備金や処遇改善手当を給付した場合の費用を助成する

(3) **(拡充) 北九州イクボス同盟推進事業 ※**

【予算額：9,455千円 担当課：総務局女性活躍推進課 582-2209】

「働きやすいまち北九州」の実現を目指し、北九州イクボス同盟の拡大や取組の浸透を加速化させるため、同盟企業の取組支援等を行うとともに、5周年記念事業を実施し、市内企業の働き方改革のさらなる機運醸成や自立的取組の促進を図る。

(4) **放課後児童クラブの管理運営費（6事業）**

【予算額：1,998,420千円 担当課：子ども家庭局子育て支援課 582-2473】

放課後児童クラブについて、利用を希望する児童を円滑に受け入れるとともに、児童への対応を充実するため、放課後児童クラブアドバイザー、巡回カウンセラーの派遣等を行う。

(5) (拡充) 妊娠・出産・養育にかかる相談支援事業

【予算額：65,820千円 担当課：子ども家庭局子育て支援課 582-2410】

妊娠・出産・産後期の母子の健康の保持及び増進を図るため、妊産婦の出産前後小児科訪問（ペリネイタルビジット）や産後の心身のケアや育児のサポートなど、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を実施する。

IV 時代に合った魅力的な住みよいまちをつくる

(1) **新規** 魚町三丁目5番地区優良建築物等整備事業

【予算額：150,000千円 担当課：建築都市局まちなか再生支援課 582-2454】

小倉都心部の民間開発の誘導と企業誘致の促進を重点的に図る「コクラリビテーション」のリーディングプロジェクトとして、魚町三丁目5番地区で次世代仕様の新規オフィスビルの建替えを行う施行者に対して整備費の一部を補助する。

(2) (拡充) 空き家等面的対策推進事業

【予算額：16,000千円 担当課：建築都市局空き家活用推進室 582-2777】

個々の空き家のみではなく複数のまとまった空き家を一体的に再整備するため、住宅事業者や地元からの空き家情報を基に、市が空き家所有者と住宅事業者をつなぎ、建替えやリノベーションを推進する。

(3) (拡充) 国際スポーツレガシー関連事業（2事業）

【予算額：7,000千円 担当課：市民文化スポーツ局国際スポーツ大会推進室 582-2411】

「ラグビーワールドカップ2019」、「東京2020オリンピック・パラリンピック」、「2021世界体操・新体操選手権北九州大会」で行ってきた各国、各競技団体との交流を引き続き推進し、レガシーを構築する。

(4) **新規** ICTを活用した自治会活動支援事業 ※

【予算額：2,000千円 担当課：市民文化スポーツ局地域振興課 582-2111】

自治会活動支援に向けたアプリを開発・試験導入し、自治会役員の負担軽減を図るとともに、若い世代の自治会加入促進を図る。

(5) SDGs 教育推進事業（3事業） ※

【予算額：6,580千円 担当課：教育委員会学校経営・教育指導課 582-2368】

SDGs 推進校を指定し、特色ある取組及び実践研究を行うとともに、その成果等を取りまとめて全市に発信し、SDGs の視点を踏まえた教育を拡大・充実する。また、新学習指導要領に示されている「持続可能な社会を創る担い手」の育成やシビックプライドの醸成を図るため、引き続きSDGsの視点を踏まえた地域教材を作成し、教科等の学習で活用する。